平成19年度事業報告及び収支報告

(H19.4.1～H20.3.31)

平成19年度事業報告

【年間活動概要】

本年度は、「持続可能な都市再生のための計画技法」や「名古屋圏広域連携による観光戦略」など、時代に即した新たな計画手法や地域活性化の戦略等を学ぶための講演会やシンポジウムを開催しました。

また、「岐阜市の中心市街地活性化の取り組み」「長久手田園バレーと万博その後のまちづくり」「観光都市・京都における景観施策」などの視察交流会や見学会を開催し、地域のまちづくり団体や大学の研究室、自治体職員等とも意見交換を行い、先進事例について学びました。

さらに、平成21年11月に設立10周年を迎えるにあたり、これまでの活動の成果や今後の協議会のあり方について、交流会で意見交換を行いました。

【協議会体制】

正会員 25 正会員（平成20年3月31日時点）

1 社退会 （株）日本能率協会総合研究所 中部事務所

1 社入会 （株）対話計画

顧問 24 名（平成20年3月31日時点）

前年度と同じ

【事業内容】

1. 春の総会および記念講演の開催

平成19年5月18日に、(財)名古屋都市センター大研修室にて平成19年度総会を開催しました。総会は正会員19社（うち委任状3社）、来賓（愛知県、名古屋市）他、全体で48名の出席があり、平成18年度事業報告及び収支報告、平成19年度の事業計画（案）および収支予算（案）、役員を選出を行いました。また、記念講演として名古屋大学大学院准教授の村山顕人先生をお招きし、「持続可能な都市再生のための計画技法 ―海外諸都市の取り組みから―」と題して記念講演を開催しました。

2. 平成19年度公開シンポジウムの開催

平成19年12月5日、(財)名古屋都市センター14階特別会議室にて『名古屋圏広域連携による観光

戦略～地域資源を活用したまちづくりへの展開～』と題した公開シンポジウムを開催しました。愛知県、名古屋市、(財)名古屋都市センターから後援をいただき、会員や県下市町村職員の方々をはじめ、52名の参加がありました。

前半は、3名の講師からご講演を頂きました。はじめに、名城大学人間学部准教授の水尾衣里先生から「観光活性化に向けた地域の役割」というテーマでご講演をいただきました。続いて、東海旅客鉄道(株)相談役の須田寛氏から「中部における産業観光」についてご講演をいただきました。さらに国土交通省中部運輸局企画観光部長の永田健氏から「観光立国の実現に向けた国の取り組み」についてご講演をいただきました。

後半は、「名古屋圏広域連携による観光戦略～地域資源を活用したまちづくりへの展開～」というテーマで、3名の講師による鼎談を行っていただきました。

3. メーリングリストによる情報交換及び、リストの更新

メーリングリストには、平成20年3月現在で会員・顧問96アドレスの登録があります。利用方法としては事務局からの報告(運営委員会や交流会など)や参加確認などの連絡のほか、会員や顧問からの情報提供に利用されました。

4. 交流会の開催による会員間の情報交換

会員間の情報交換の場として下表のように4回の交流会を開催しました。会は運営委員が持ち回りで企画等を担当したことによって、様々な方法での交流を図ることができました。

月 日	場 所	内 容	参加人数
4月19日	岐阜県高山市	「面積日本一 観光都市高山の景観づくりを学ぶ」 【時間】8:30～18:00 【プログラム・講師】 ・高山市の景観施策のご説明 高山市基盤整備部都市整備課 課長 武川尚 氏 主幹 小瀬克己 氏 黒谷渉 氏 ・質疑・応答 ・市内見学 国土交通省中部地方整備局高山国道事務所 副所長 田口雄二 氏 調査課計画係長 大原千明 氏 調査課専門調査員 尾崎俊彦 氏	21名
8月3日	岐阜市駅前地区駐在(市街地再開発室会議室)	「岐阜市の中心市街地活性化の取り組みを学ぶ」 【時間】14:00～18:00 【プログラム・講師】 ・主旨説明・まちなか散策(柳ヶ瀬周辺) ・岐阜市の中心市街地活性化の概要説明 岐阜市まちづくり推進部 まちづくり推進政策室 辻川琢也 氏 岐阜市都市建設部市街地再開発室 室長 川島幸美津 氏 ・岐阜シティ・タワー43現地見学 ・懇親会	24名

月 日	場 所	内 容	参加人数
9月27日	福祉の家（ござらっせ）	「長久手田園バレーと万博その後のまちづくり」 【時間】13：00～16：00 【プログラム・講師】 ・リニモ沿線地域のエコマネー事業など紹介 ・福祉の家(ござらっせ)・あぐりん村を各自で視察 ・長久手町田園バレー事業について概要説明 長久手町田園バレー事業課長 沖義裕氏 ・あぐりん村現地視察 （株）長久手温泉アグリ事業部支配人 野々山雄士氏	13名
2月5日	(株)地域計画建築研究所 会議室	「10周年を迎えるにあたって」 【時間】18：30～21：00 【次第】 ・10周年記念事業について ・今までの活動を振り返って ・今後のまちコンについて	17名

5. 運営委員会

およそ月1回のペースで、全12回の運営委員会を開催しました。

運営委員：8名（8社）

運営委員会の開催日程と議題

4月3日	運営委員会。4月視察会、来期役員の選出、総会について。
5月9日	(拡大)運営委員会。総会、記念講演について。
6月5日	運営委員会。今年度の活動方針とテーマ、年間スケジュールと役割分担、8月交流会企画。
7月4日	運営委員会。8月交流会準備等、9月交流会企画、10周年記念事業、リーフレットの改訂。
8月7日	運営委員会。9月交流会企画、シンポジウムについて。
9月4日	運営委員会。9月交流会確認、シンポジウムについて。
9月27日	(拡大)運営委員会。シンポジウム企画、まちコンの今後について。
11月6日	運営委員会。シンポジウム準備、2月交流会の企画について。
12月4日	運営委員会。シンポジウム確認、10周年記念事業について。
2008年	
1月8日	運営委員会。2月交流会企画、4月視察会企画。
2月5日	(拡大)運営委員会。10周年記念事業について、まちコンの歴史、今後のまちコンについて。
3月4日	運営委員会。4月視察会の企画、来期役員の選出、総会について。

※4月、5月の運営委員会については、平成18年度の運営委員による開催。

6. ホームページの充実

4月8日時点でのアクセス数はホームページ開設以来23,930件であり、1年間で3,467件（前年度20,463件）のアクセス数がありました。

図書紹介やまちづくり面白講座については、協力件数が少なくなりつつあり、HPの更新が滞り気味となってしまいました。HPの定期的な更新を図るために、逐次事務局側からお願いをしていく必要があります。

交流会等の協議会活動については、参加者に活動報告書の作成をお願いし、写真等とともに掲載してきました。

7. まちコンPRリーフレットの作成

リーフレットの内容の更新を行い、交流会、シンポジウム等で配布しました。

8. 「U-34」の支援

「U-34」の支援

18年度に引き続き「U-34」の活動支援として、U-34が開催する勉強会に対して勉強会運営費の援助を行う体制をとりました。19年度の活動の概要は、以下の通りです。

月 日	活動内容	参加人数
5月11日	新入社員歓迎会	19名
5月22日	幹事会 (U-34年間計画の検討)	6名
6月21日	勉強会「ベテランに聞く。まちづくりコンサルタントとは？」 【講師】まちコン前会長 尾関利勝 (㈱地域計画建築研究所名古屋事務所)	13名
9月6日	幹事会 (今後の企画の整理)	5名
9月6日	残暑払い	9名
10月4日	幹事会 (10月討論会の内容の検討)	6名
10月11日	討論会「U-34卒業までにやる10のこと」 パネリスト 浅野 健 (㈱都市研究所スぺーシア) 池田哲也 ((社)地域問題研究所) 今井康宏 (㈱連空間設計) 筒井康史 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))	11名
10月25日	発表会「自分プロジェクト発表」	7名
11月28日	講演会「体験的まちづくり論及びまちづくり感：～解題：次世代型まちづくりのための住民参加システムのあり方～」 【講師】吉村輝彦 (日本福祉大学 准教授)	8名
12月26日	幹事会 (反省会)	4名
1月24日	新年会	9名